

11602ガス業における死傷災害100事例まで（2019年）

No	年	月	発生時	死傷災害事例	年齢	事故の型	起因物(小)	労働者規模
1	2019	1	9 ～ 10	配送車から30kgのボンベを担ごうと肩に乗せたところ、肩に痛みが走り、手が痺れた。	37	19	611	10 ～ 29
2	2019	3	22 ～ 23	他工事現場への移動のために横断歩道を歩行中、前方の洗車場から出てきた四輪車に衝突され、外傷性頸部腰部症候群、右肋軟骨損傷を負った。	26	17	231	500 ～ 999
3	2019	3	15 ～ 16	場内にて散水車の荷台を囲ったアルミ板固定部のガスカット（キャビ左下付近）作業していた。重機にて引き上げようとしたが外れずカットした部分を確認し、カットされていることを確認し、現場の人と話していたと同時位に重機で引き上げた。確認のため屈んだ状態のままだったので、左手首から左頬にかけてアルミ板が当たり、後方に飛ばされ倒れ、左首、左頬、頭部を打撲した。	48	6	521	1～ 9
4	2019	3	11 ～ 12	県営住宅敷地内道路上で、ハンドホールの点検のため屈んで作業をしていたところ、ゴミ捨て場の死角に入ったため住人の車に追突され転倒し、右下腿をひかれ骨折した。	44	17	231	10 ～ 29
5	2019	6	16 ～ 17	器具備品をトラックに積み込む作業中、荷台の荷物の上に上がり作業した際、荷物の上から転落し地面に前頭部を強打し、頭蓋骨を折った。	53	1	221	30 ～ 49
6	2019	7	9 ～	窒素ボンベを顧客の車から移動させていたとき、よそ見をしたために足を踏み外し、ボンベとともに落下し、右腕付近に裂傷を負っ	47	1	418	30 ～

			10	た。				49
7	2019	7	14 ～ 15	ポスティング業務で客宅ポストに投函する際、階段から足を踏み外して転倒し、右足を骨折した。	45	1	413	100 ～ 299
8	2019	8	8 ～ 9	ガスメーターの検針後、玄関ドア横のポストに検針票を投函した後、後ろ向きに玄関ポーチを下りようとした。その際、段差で左足をひねり、靭帯を損傷した。	47	19	419	10 ～ 29
9	2019	8	11 ～ 12	お客様宅敷地内にて、ガスメーター検針作業中、日陰で湿っており、玄関先の敷石は苔が生えて更に滑りやすい状況で、右足をついた際、つま先が前に滑り、右足親指で体重を支えしゃがみ込んで前方に転倒し、右足親指を捻挫した。	64	2	417	300 ～ 499
10	2019	12	8 ～ 9	倉庫内奥の材料棚付近で、ガス管用ロケティングワイヤーが首に巻かれ、膝をついてうずくまっている状態で発見された。低酸素脳症および肺炎を発症していた。	41	90	921	50 ～ 99

出典：https://anzeninfo.mhlw.go.jp/anzen_pgm/SHISYO_FND.html(職場のあんぜんサイト)

参考：[労働災害の分類の概要](#)

[各小業種における死傷災害100事例まで（2019年）](#)に戻る。